



サ

キ

ユ

ミ

ズ

オトコもオンナも  
異種族もイカせる女

Zandoro  
ざんどろ

第1話

**サキュバスマッサージ**  
**～オトコもオンナも異種族もイカせる女～**  
**【第1話】**

**ざんどろ**

©ZANDORO

人族と魔族が共存するこの国では

権力を握りしめた王国騎士による

はあ場所移そうかな...

魔族への理不尽な徴収が行われていた

平和条約を結んで5年...

しかし敗戦した私たち魔族は

裏では人族からの迫害を受けていた

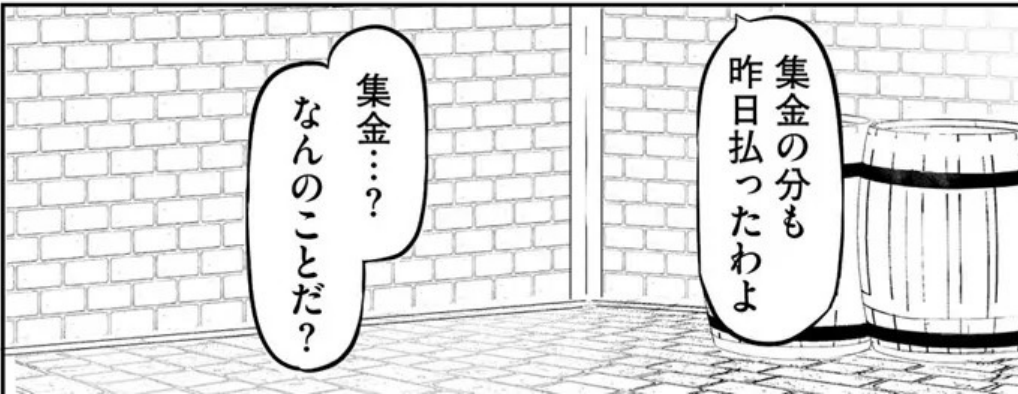
それでも妹のために

私は今日も頑張る

キリン

キラッ

いらっしゃい







本当か!?  
よろしく頼む!

普通にお客さん  
ぼくてよかった



名乗り  
遅れた



でも安心して

私なら問題なく  
治せるわ



騎士からお金を  
もらう時が  
来るとは…



私は第二騎士団  
団長オリヴィア

後日また来る ロゼ

いらっしやい  
オリヴィア

今日はよろしく  
頼むロゼ

昨日は鎧を  
着たままで  
すまなかった

いいのよ  
全然

私服姿  
かわいいね!!

世辞はよせ

服はこのままで  
いいのか?

そのままで  
いいわよ

それじゃ  
早速



この人  
すごく強い



最初にふれた時も  
思ったけど



女身にょしんでありながら  
体に宿るのは

男に引けを取らない  
技を振るうための肉体  
団長というのは  
ハツタリじゃない

でも…

スー…

肉体は悲鳴を  
あげている

あ

に

どこかを  
触っている

いいから  
いいから  
ほら隠さない♡

ちゃんと  
必要な施術よ

絶対によく  
なるから！

少し腰を  
あげて

そそんなこと



グ

はいはい  
我慢

ちょッ  
やめッ…あッ

オリヴィア…

も  
ひゃッ  
うッ



鍛錬の毎日で  
色恋沙汰とは

ほど遠い毎日を  
送っているのね

ひとりで発散する  
こともせず

サキユバスの  
私にはわかるわ



性に鈍感に  
なってる

頭では必要ないと  
抑えているけど

えっ…!?  
体が悲鳴を  
あげている



性の発散は  
生きていくことで

ロゼツ…!?

我慢♡

必要なことよ  
オリヴィア

クシッ  
メシッ

でもこの蓄積は  
生半可な性行為や

自慰じゃ  
治せない

私のように  
医療に詳しく

性的刺激を  
与えることが  
得意な

いっぱい  
出して♡



サキユバス  
じゃないと♡





だめよ



まだまだ  
いくわよ

ももう  
大丈夫だツ!!



この中途半端に  
ほぐした状態は  
よくないのよ

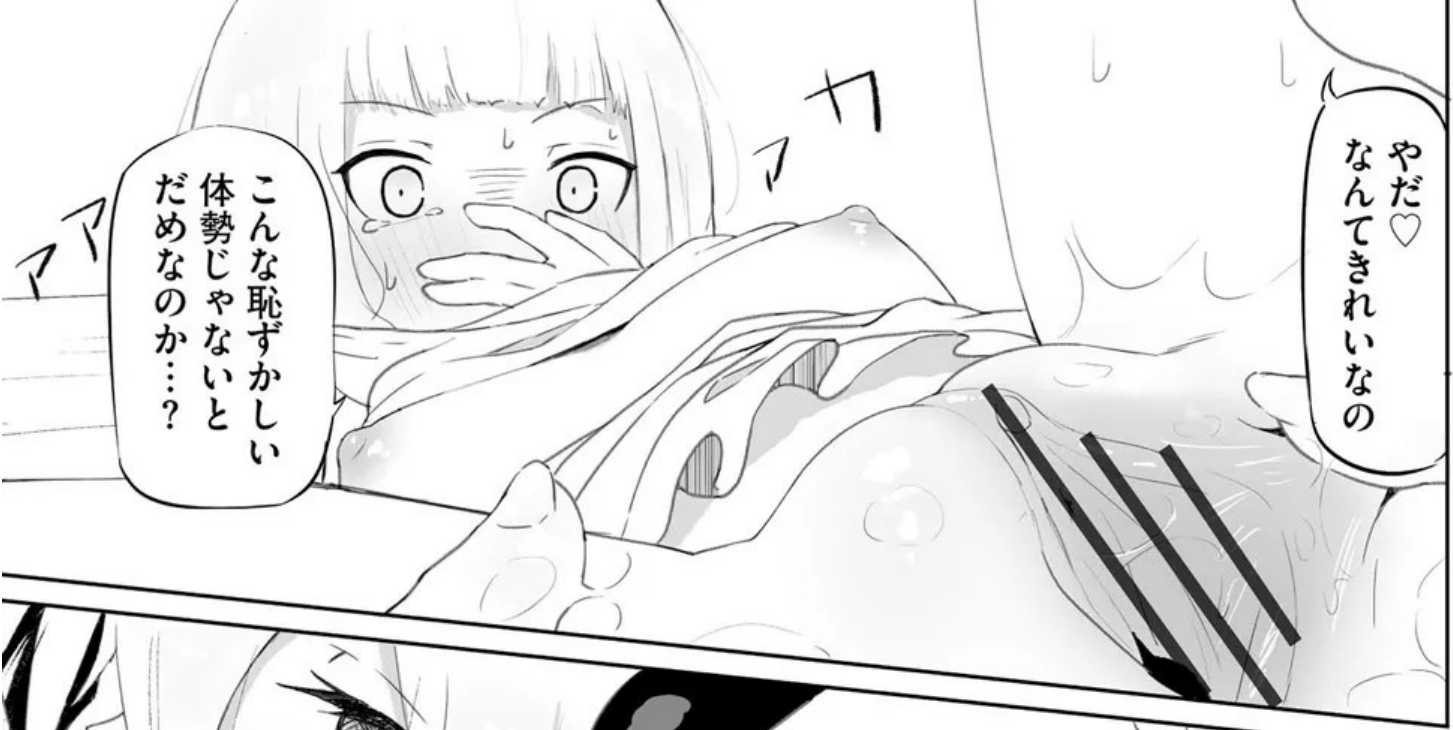
これからが  
施術の本番  
なんだから



我慢してね♡



ここからは  
もっと恥ずかしい  
かもだけど



やだ♡  
なんてきれいな

こんな恥ずかしい  
体勢じゃないと  
だめなのか…?



恥ずかしいから  
いいのよ

その方が  
気持ちいでしょ?

ロゼツ…  
かッ髪がッ

フフ…

さわ



本当に  
施術に関係  
あるのか?

スリ  
スリ

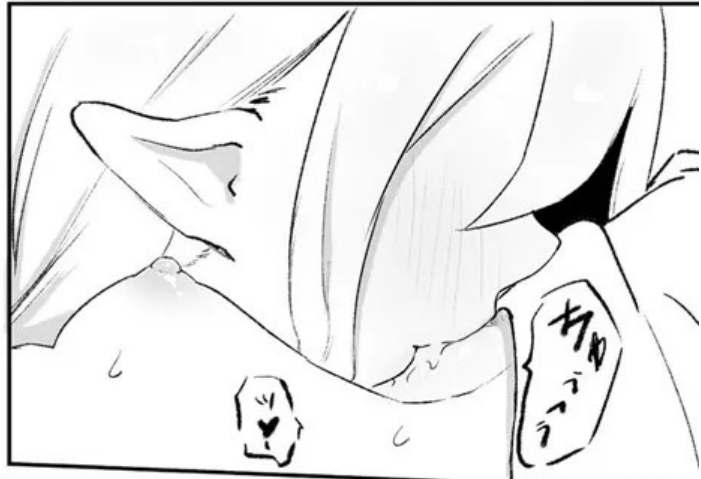
あっそっか  
言っ  
て  
な  
か  
っ  
た  
っ  
け  
?

これは  
蘇性施術と  
いうものよ

ガ  
ッ

オリヴィアの  
欠損しかけてる

性欲を呼び  
起こすためにね



と言っても  
他じゃできない

知識と私の能力が  
あつての施術よ

ッ







いっぱい  
出せたね♡



ここからは  
少し魔力を  
使うよ

これで  
最後だから

我慢してね♡

ひッ

うね  
うね

私だって  
この状態はッ

わッ!!  
ちよッ  
押さえ  
ないで

な何を  
する気だ…





オリヴィアの  
体にあう  
私特製の  
魔力液を  
生成するの



ッ…♡  
こうやって  
何度も擦り  
あわせて



それをいまから  
オリヴィアの  
子宮に流し込むから

ちゃんと  
受け止めてね♡





あるとき騎士団長  
オリヴィアにより

騎士たちが内密で  
徴収を行っている  
ことが発覚し

国で処罰が  
行われた

ありがとね  
オリヴィア

人族みんなが  
魔族をよく

思っていない  
わけではない

みんな  
感謝してるよ

礼など  
必要ない



……

お店寄って  
いく？  
マッサージ  
してあげるよ  
今日は  
サービスで

いやもう  
大丈夫だッ……

遠慮しないで  
いいから

……  
だけどそれは  
魔族も同じこと……



to be  
continued...